

# JUNSHIN NEWS

長崎純心大学 広報誌

Vol.99

2017(平成29)年3月

編集・発行 長崎純心大学広報委員会  
〒852-8558 長崎市三ツ山町235番地 TEL 095(846)0084(代)  
URL <http://www.n-junshin.ac.jp/univ/>

## CONTENTS

- 2 大学の新しい動き
- 6 学部・大学院トピックス
- 12 大学の教育成果・教育 PR
- 14 学生の活躍
- 16 キャリアセンターだより
- 17 就職先から
- 18 ゼミ活動、研究室から
- 20 学外授業・活動  
「英語での長崎ガイドを目指して」



人を学び、人の幸福を考え、  
人とつながり、人を育む。  
私も人として成長する。

学長 片岡 瑠美子

「長崎純心大学 Campus Guidebook」を開くと、輝く笑顔、弾ける笑顔、ほほ笑み、きりっと見つめる笑顔、学生の笑顔とともに標記の言葉が目飛び込んできます。

「JUNSHIN NEWS」 本学の新たな挑戦を報じています。2016年度、比較文化学科では専攻・副専攻制度が始まり、全学科では「手話」が語学科目として本格始動しています。現代福祉学科の名称が2017年度から「地域包括支援学科」に変わります。これからの日本の社会情勢、働き方、職種の変化に対応するため、学生の学びの幅を広げているのです。

2016年8月ヨーロッパの大学生を中心とする「サマースクール」が実施されました。間際に申し込みがあったイスラム教徒の学生のために礼拝の部屋を急遽準備し、食事への配慮もできました。「次も参加したい」という感想にスタッフは安堵しました。2016年4月にオープンした「マダレナ寮」。7時半にはブラインドが上げられたロビーに、朝の光が注ぎ込みます。夕暮れ、階段に明かりが灯ると、踊り場のステンドグラスが映えます。自分たちで作った純心アップルパイ・クリスマスパーティーはスマートフォンを使ったカラオケで締めとなりました。様々な場面で、純心大学の学生は「人とつながり」成長します。